

科目名	国語科指導法Ⅲ		科目コード	5021	
開講学科	教職課程	単位数	2	形態	講義
教員名	龍本那津子				
授業の目的及びテーマ					
「国語科指導法Ⅰ・Ⅱ」で身につけた国語教師としての基礎力をさらに充実させ、国語科指導の実践力を養う。様々な教材について教材研究の方法を身につけ、様々な教材について教材研究の方法を身につけ、授業計画を立てる力を養う。					
授業概要					
主に中学校の教科書を用いて「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に関する授業法を考え、理解を深める。さらに、現在の教育の動向を知り、新しい時代に対応した指導法（ICTを活用した授業など）も視野に入れて授業法を考える。					
授業計画					
第 1 回：国語科指導法Ⅲで何を学ぶか 第 2 回：最近の国語科教育の動向について 第 3 回：「話すこと・聞くこと」に関する学習指導要領の扱い 第 4 回：音声言語指導の目的～コミュニケーション能力の育成 第 5 回：音声言語の指導～偶発的、即時的指導と意図的、計画的指導～ 第 6 回：音声言語指導のポイント 第 7 回：「聞く力」の指導 5つの「聞く」を考える 第 8 回：「書く領域」ブレインストーミングの技法 第 9 回：「書く領域」目的別文章の構成と書き方 第 10 回：「読むこと」の指導 先行事例研究 第 11 回：「読むこと」の指導 指導例を考え、指導案を作成する 第 12 回：「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の指導 指導案を作成する 第 13 回：ICTの活用を考える 第 14 回：教師としての授業術 作成した指導案に基づき、実際の授業を考える。自己点検・自己評価を行い、指導案を修正する 第 15 回：教師に求められる資質とは					
テキスト	『新版 中学校・高等学校 国語科教育法』 野地潤家、湊吉正編（おうふう）	参考文献	「中学校学習指導要領」、 「高等学校学習指導要領」 「中学校学習指導要領解説 国語編」「高等学校学習指導要領解説 国語編」（文部科学省）		
評価方法：					
課題提出（2課題）及び最終課題（小論文）提出					